

大阪公立大学大学院農学研究科 博士前期課程学生募集要項

2022年度秋入学

〔 外国人留学生特別選抜 〕

2023年度春入学

〔 一 般 選 抜
社 会 人 特 別 選 抜
外国人留学生特別選抜 〕



<新型コロナウイルス感染症への対応について>

新型コロナウイルス感染症への対応について、最新の情報を Web サイトに掲載します。学生募集要項で公表した内容に変更が生じる場合も以下の Web サイトで公表しますので、随時ご確認ください。

○大阪公立大学入試情報サイト

<https://www.upc-osaka.ac.jp/new-univ/admissions/>



2022年4月
大阪公立大学

目 次

農学研究科アドミッション・ポリシー	1
I 一般選抜	3
II 社会人特別選抜	12
III 外国人留学生特別選抜	20
IV 全選抜共通項目	30
農学研究科教員一覧	33

博士前期課程出願書類

- ・入学願書（一般選抜）
- ・入学願書（社会人特別選抜）
- ・入学願書（外国人留学生特別選抜）
- ・受験票
- ・写真票
- ・志望理由書

出願資格審査用

- ・出願資格審査調書(様式1)
- ・学修成果報告書(様式2)
- ・履歴書（外国人）

社会人出願協議手続用

- ・出願協議申請書
- ・履歴書
- ・受講計画及び研究希望調書
- ・出願協議申請承諾書
- ・出願協議結果報告書

外国人留学生特別選抜用（英文）

- ・入学願書
- ・受験票
- ・写真票
- ・出願資格審査調書（履歴書含む）
- ・学修成果報告書

農学研究科アドミッション・ポリシー

今日、私たちは国内外で多くの課題に直面している。世界的な課題としては持続可能なエネルギー、資源及び食料の確保や異常気象に象徴される地球環境の悪化への対応などが挙げられる。国内に目を向ければ都市環境問題、食品ロス、健康寿命の延伸などの問題がある。こうした課題の解決に農学という学問領域は広範囲にわたり貢献できる。また、国連が定めた持続可能な開発目標（SDGs）の達成においても農学分野の教育研究は重要な役割を果たすことが期待できる。一方で現在の社会の変革において大学院は、「知のプロフェッショナル」の育成を中心的に担うことが期待されている（「第4次大学院教育振興施策要綱」策定の方向性より）。そこで農学研究科では、国内外で求められている持続可能な社会を実現するために農学関連分野に関する高い見識と深い洞察力を有した人材を養成することを教育研究の理念としている。

このような教育研究の理念の達成・実現に向けて、農学研究科では次のような資質と能力、意欲を持った学生を求めている。

1. 農学について深い関心と理解がある人
2. 論理的な思考力と自ら学ぶ探求心を備えている人
3. 専攻する学問分野の基礎的能力と英語について十分な能力を身に付けている人

博士前期課程

応用生物科学専攻アドミッション・ポリシー

応用生物科学専攻では、生物の多様な潜在能力を人類の生活に役立てることを目的とした教育を行い、食料や資源、有用物質の生産、確保あるいは環境保全などに生物科学を活用し持続可能な社会の構築に貢献するための知識を修得させる。分子生物学に代表される遺伝子レベルの知識からフィールド科学までの幅広い範囲での知識に加え、データ科学にも重点を置く教育を行い、社会の多方面で活躍できる人材の養成を教育研究の理念としている。

このような教育研究の理念の達成・実現に向けて、次のような資質と能力、意欲を持った学生を応用生物科学専攻では求めている。

1. 多様な生物の仕組みを遺伝子、細胞から個体レベルの多方面から理解するための基礎的な能力を持ち、応用生物科学分野の発展に貢献する意欲を有する人
2. 応用生物科学に関する多様な研究領域の課題解決のための仮説を立て、その検証を実験的に行うことのできる人
3. 研究倫理ならびに社会における研究成果の適切な取り扱いを身に付けられる人

以上に基づき、次の1～3の能力や適性を身に付けた学生を選抜する。

1. 生物の持つ多様な性質を多角的な視野から理解するための幅広い基礎的ならびに専門的学力を身に付けた人
2. 自ら仮説を立てその検証を実験的に行うための創造力や論理的思考力を身に付けた人
3. 円滑なコミュニケーションを遂行する能力と、英語についての十分な能力を身に付けた人

生命機能化学専攻アドミッション・ポリシー

生命機能化学専攻では、生物の持つ多彩な生命現象の解明と生物の持つ多様な生命機能の利用を目指し、化学を基盤とするバイオサイエンス・バイオテクノロジーに関する教育研究を行うことで、生命機能化学における先端的知識・技能及び研究倫理を身に付け、社会の多方面で活躍できる人材の養成を教育研究の理念としている。

このような教育研究の理念の達成・実現に向けて、次のような資質と能力、意欲を持った学生を生命機能化学専攻では求めている。

1. 化学を基盤とするバイオサイエンス・バイオテクノロジーを学び、現代社会における諸問題解決に貢献する意欲を有する人
2. 先端化、多様化している生命機能化学の研究領域に関して仮説を立て、その検証を実験的に行うことのできる人
3. 研究倫理ならびに社会における研究成果の適切な取り扱いを身に付けられる人

以上に基づき、次の1~3の能力や適性を身に付けた学生を選抜する。

1. 様々な生命体が持つ多様な機能を分子、細胞、個体レベルで理解するための広範な基礎的ならびに専門的学力を身に付けた人
2. 自ら仮説を立てその検証を実験的に行うための創造力や論理的思考力を身に付けた人
3. 円滑なコミュニケーションを遂行する能力と、英語についての十分な能力を身に付けた人

緑地環境科学専攻アドミッション・ポリシー

緑地環境科学専攻は、人間活動も含めた生態系の中で環境や生物群における様々な現象や相互作用によって形成されるエコシステムを解明し、地域の抱える多様な環境問題に対処するためのリージョナルサイエンスに基づく科学的知識と技術についての教育研究を行い、緑地環境科学の発展に寄与できる人材の養成を教育研究の理念としている。

このような教育研究の理念の達成・実現に向けて、次のような資質と能力、意欲を持った学生を緑地環境科学専攻では求めている。

1. 都市及び都市圏の持続的発展に寄与する緑地環境の保全と創成について深い関心と理解があり、社会の発展に貢献する意欲を有する人
2. 先端化、多様化している緑地環境科学の研究領域に関して仮説を立て、その検証を実践できる人
3. 研究倫理ならびに社会における研究成果の適切な取り扱いを身に付けられる人

以上に基づき、次の1~3の能力や適性を身に付けた学生を選抜する。

1. 大気、土、水、生物といった環境要素と生態系や人間生活との関わりを理解するための広範な基礎学力ならびに専門的学力を身に付けた人
2. 自ら仮説を立てその検証を実践するための創造力や論理的思考力を身に付けた人
3. 円滑なコミュニケーションを遂行する能力と、英語についての十分な能力を身に付けた人

一般選抜学生募集要項

〔1〕募集人員

専攻名	募集人員 (第1次募集・第2次募集)
応用生物科学専攻	25名
生命機能化学専攻	30名
緑地環境科学専攻	20名

〔2〕出願資格

次の各号のいずれかに該当する者。

- (1) 我が国の大学を卒業した者及び2023年3月31日までに卒業見込みの者
- (2) 独立行政法人大学改革支援・学位授与機構から学士の学位を授与された者及び2023年3月31日までに授与される見込みの者
- (3) 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者及び2023年3月31日までに修了見込みの者
- (4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者及び2023年3月31日までに修了見込みの者
- (5) 我が国において、外国の大学の課程^{(*)1}を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者及び2023年3月31日までに修了見込みの者
 - *1 その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。
- (6) 外国の大学その他の外国の学校^{(*)2}において、修業年限が3年以上である課程を修了すること^{(*)3}により、学士の学位に相当する学位を授与された者及び2023年3月31日までに授与される見込みの者
 - *2 その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。
 - *3 当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって前号の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。
- (7) 専修学校の専門課程^{(*)4}で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者及び2023年3月31日までに修了見込みの者
 - *4 修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。
- (8) 文部科学大臣の指定した者（昭和28年2月7日文部省告示第5号）
- (9) 次のいずれかに該当する者で、本研究科において、所定の単位を優れた成績をもって修得したものと認められた者（いわゆる飛び級）
 - a. 我が国の大学に3年以上在学した者及び2023年3月31日までに大学に3年以上在学する見込みの者
 - b. 外国において、学校教育における15年の課程を修了した者及び2023年3月31日までに修了する見込みの者
 - c. 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における15年の課程を修了した者及び2023年3月31日までに修了見込みの者
 - d. 我が国において、外国の大学の課程^{(*)5}を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者及び2023年3月31日までに修了見込みの者
 - *5 その修了者が当該外国の学校教育における15年の課程を修了したとされるものに限る。

(10) 本研究科において、個別の出願資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、2023年3月31日までに22歳に達する者

(11) 本研究科において、個別の出願資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者

【注意事項】

上記(9)、(10)、(11)による志願者は、事前に「〔4〕出願資格審査」による資格認定手続きが必要です。
なお、出願資格(9)aの「所定の単位」とは、3年次終了時点で4年次開講の必修科目(卒業研究を含む)を除く卒業に必要な単位です。

〔3〕出願手続

出願手続はインターネット出願により行います。

出願にあたっては、事前に指導を希望する教員と相談することが望ましい。

第2次募集については、実施しない専攻がある場合もありますので、出願前(2022年11月以降)に必ず入試課まで問い合わせてください。

※日本国外(海外)から出願する者は、出願方法を別途ご案内しますので、第1次募集の志願者は2022年6月17日(金)、第2次募集の志願者は2022年11月11日(金)までに、志望研究科及び氏名を入試課(gr-nyu-agriculture@omu.ac.jpへメールで連絡してください)。

1 出願期間

	項目	期間
第1次募集	インターネット出願登録期間	2022年7月1日(金)10時～7月12日(火)17時
	出願に必要な書類提出期間	2022年7月8日(金)～7月12日(火)(7月12日消印有効) (注)簡易書留で郵送してください。
第2次募集	インターネット出願登録期間	2022年11月25日(金)10時～12月1日(木)17時
	出願に必要な書類提出期間	2022年11月29日(火)～12月1日(木)(12月1日消印有効) (注)簡易書留で郵送してください。

(注)EMS等、海外から郵送の場合は、日本国内の郵便局等に到着した日を基準とします。

上記書類提出期間内の月曜日から金曜日(土日を除く)の10時から17時の時間に限り、中百舌鳥キャンパスのA3棟3階入試課に直接提出することができます。直接提出する場合でも、封筒に入れ、封をして提出してください。

2 出願方法

次のstep1～step6の手順で出願を行ってください。

●事前準備		
step 1	パソコン等の動作環境	・インターネットに接続されたパソコン・スマートフォン等から出願登録を行います。
	印刷環境	・郵送が必要な書類をA4用紙で印刷します。
	メール設定	・出願登録時にお知らせメールを送信します。メール受信設定でドメイン指定を行っている場合は、メールが届かないことがあります。 @sak-sak.net を受信可能なドメインとして設定してください。
	出願に必要な書類	・P.6「〔3〕出願手続 4出願書類等」を参照の上、書類提出期間内に間に合うようあらかじめご用意ください。

封筒	<ul style="list-style-type: none"> ・以下の2種類の封筒をご用意ください。 ① 市販の角形2号封筒 (24cm×33.2cm) ……出願書類等郵送用 ② 市販の長形3号封筒 (12cm×23.5cm) に404円分の切手を貼付したもの ……受験票等送付用
----	---



step 2	<p>●インターネット出願サイトにアクセス</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本学 Web サイトにアクセスの上、出願登録期間中にインターネット出願サイトにアクセスしてください。 <p>本学 Web サイト URL https://www.upc-osaka.ac.jp/new-univ/admissions/g/exam_info/inet-apply.html</p>
--------	--



step 3	<p>●出願登録</p> <ul style="list-style-type: none"> ・インターネット出願サイトの「利用案内」「出願手順」「Q&A」を必ず確認の上、出願登録を行ってください。 ・出願登録完了後に登録内容の変更はできませんので、必ず最終確認画面で登録した内容を十分確認してください。
--------	---



step 4	<p>●入学検定料等の支払い</p> <ul style="list-style-type: none"> ・インターネット出願サイトの指示に従って、次の(1)～(4)のいずれかの方法で、入学検定料(30,000円)をお支払いください。(P.5「[3] 出願手続 3 入学検定料等の支払方法」参照) ・入学検定料の他に、支払手数料(990円)が必要となります。 <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <td>(1)</td> <td>(2)</td> <td>(3)</td> <td>(4)</td> </tr> <tr> <td>クレジットカード</td> <td>コンビニエンスストア</td> <td>ATM (ペイジー)</td> <td>ネットバンキング</td> </tr> </table>	(1)	(2)	(3)	(4)	クレジットカード	コンビニエンスストア	ATM (ペイジー)	ネットバンキング
(1)	(2)	(3)	(4)						
クレジットカード	コンビニエンスストア	ATM (ペイジー)	ネットバンキング						



step 5	<p>●出願確認票及び宛名ラベルの印刷</p> <ul style="list-style-type: none"> ・A4用紙に片面で印刷してください。 ・インターネット出願登録期間内に必ず印刷を完了してください。登録期間終了後は、出願確認票及び宛名ラベルの印刷が出来なくなります。
--------	--



step 6	<p>●必要書類の郵送、提出</p> <ul style="list-style-type: none"> ・出願書類を簡易書留により郵送(消印有効)してください。(P.6「[3] 出願手続 4 出願書類等」参照) ・直接提出する場合は、書類提出期間、時間にご注意ください。 ・書類提出期間内に書類の提出がなければ、出願を受理しません。(P.4「[3] 出願手続 1 出願期間」参照)
--------	---

3 入学検定料等の支払方法

出願登録の際に必要な料金は以下のとおりです。

- ・入学検定料 30,000円
- ・支払手数料 990円

支払方法は、次の4種類が利用可能です。詳しい支払方法については、出願登録をする際に、インターネット出願サイト内の「お支払い方法選択」で選択した支払方法の画面で確認してください。

支払方法	取扱機関等
(1) クレジットカード	VISA、MasterCard、JCB、AMERICAN EXPRESS、Diners Club (注) 支払方法は、一括払のみです。
(2) コンビニエンスストア	セブンイレブン、ローソン、ミニストップ、ファミリーマート、デイリーヤマザキ、ヤマザキデイリーストア、セイコーマート (注) 支払方法は、現金のみです。
(3) ATM (ペイジー)	金融機関で Pay-easy マークの付いている ATM で支払うことができます。
(4) ネットバンキング	主要メガバンクをはじめ、Pay-easy 対応の全国 1,000 行以上のネットバンキングをご利用いただけます。 ※ご利用には、ネットバンキングの利用契約が必要です。

4 出願書類等

志願者は出願登録を行い、入学検定料等の支払い後、次の書類を全てそろえて書類提出期間内に提出してください。

本学所定の様式は、本学 Web サイトからダウンロードしてください。

出願書類は、必ず下記『宛名ラベル』を貼り付けた市販の角形 2 号封筒 (24cm×33.2cm) に封入してください。

※P.8〔4〕出願資格審査を受けた者は、出願資格審査申請時と重複している書類を省略することができます。

出 願 書 類 等	作 成 方 法 等
1 出願確認票(大学提出用)	・インターネット出願登録を行い、入学検定料等の支払い後、インターネット出願サイトから A4 用紙に印刷してください。
2 入学願書	・本研究科所定の様式を使用してください。 ・3ヶ月以内に撮影した写真(4cm×3cm)を貼り付けてください。
3 受験票	・本研究科所定の様式を使用してください。
4 写真票	・本研究科所定の様式を使用してください。 ・3ヶ月以内に撮影した写真(4cm×3cm)を貼り付けてください。
5 志望理由書	・本研究科所定の様式を使用してください。
6 卒業(修了)証明書 又は同見込証明書 【注意事項(2)】 (出願資格を証明する書類)	・出身大学の学長又は学部長等が発行したもの。 ・出願資格(2)に該当する者は、学位授与証明書又は同見込証明書。
7 成績証明書 【注意事項(2)】	・履修した科目の単位数、成績評価、成績評価基準を記入したもの。 ・大学に編入学した者は、編入学前に在籍していた教育機関の成績証明書も併せて提出してください。 ・高等専門学校出身者は本科・専攻科両方の成績証明書を提出してください。

8	TOEIC L&R 又は TOEFL-iBT いずれかのスコア証明書	<p>有効なテスト及び受験期間</p> <p>【第1次募集】2020年8月以降に受験した TOEIC Listening & Reading 公開テスト (IP テストは不可) 又は TOEFL-iBT の成績を有効とします。</p> <p>【第2次募集】2021年1月以降に受験した TOEIC Listening & Reading 公開テスト (IP テストは不可) 又は TOEFL-iBT の成績を有効とします。</p> <p>有効なスコア証明書</p> <ul style="list-style-type: none"> TOEIC Listening & Reading 公開テストの「TOEIC Listening & Reading OFFICIAL SCORE CERTIFICATE (公式認定証)」又は TOEFL-iBT の「Test Taker Score Report」のいずれかのスコア証明書の原本を提出してください。提出されたスコア証明書は返却しません。 TOEFL-iBT の「Test Taker Score Report」については、Test Date スコアのみを出願スコアとして利用します。(My Best™スコアは利用しません。) TOEFL-iBT Special Home Edition 及び TOEFL-iBT Home Edition のスコア証明書は認めません。 <ul style="list-style-type: none"> スコア証明書の郵送による到着が提出に間に合わない場合は、インターネットで確認できるスコアをプリントアウトした紙面を仮提出することを認めます。ただし、到着したスコア証明書を試験前日の午前中までに提出してください。スコア証明書の提出がない場合は、英語の成績を0点とします。
9	受験票等送付用封筒	<ul style="list-style-type: none"> 市販の長形3号封筒(12cm×23.5cm)に送付先の郵便番号、住所及び氏名を記入し、404円分の切手を貼り付けてください。 ※氏名には必ず「様」を付けてください。 <p>(注) 出願書類を入試課に直接提出する場合でも、受験票等送付用封筒が必要です。</p>
10	宛名ラベル	<ul style="list-style-type: none"> インターネット出願登録を行い、入学検定料等の支払い後、インターネット出願サイトからA4用紙に印刷の上、市販の角形2号封筒(24cm×33.2cm)に貼り付けてください。

【注意事項】

- (1) 上記各証明書については、コピーしたものではありません。
- (2) 大阪府立大学又は大阪市立大学在学学生(正規生)であって、卒業見込証明書及び成績証明書を入試課で代理取得することを希望する者については、出願時の上記証明書の提出を省略できるものとします。出願書類に上記証明書が同封されていなかった場合、入試課での代理取得を希望したものとして取り扱います。上記対応で支障がある場合は、各自で上記証明書を取得してください。
- (3) 出願手続後は、記載事項の変更を認めません。
- (4) 氏名が卒業証明書、成績証明書等の氏名と異なる場合は、そのことを証する書類(戸籍抄本等)を提出してください。

5 出願についての注意

- (1) P.4「[3] 出願手続 1 出願期間」内に、出願登録、入学検定料等の支払い、出願書類の提出(郵送又は持参)の全ての手続を行う必要があります。出願登録と入学検定料等の支払いを行っただけでは出願手続は完了しませんので、ご注意ください。
- (2) 志願者情報の入力について
住所は、受験票等送付時点で郵便物の受領可能な住所を入力してください。合格者発表時点の住所が異なる場合は、入試課(Tel: 072-254-8319)まで問い合わせるか、郵便局に転居届を提出してください。
- (3) 出願登録完了後は、出願登録内容を変更することはできません。入学検定料支払い前に誤入力に気がついた場合は、入学検定料を支払わずに、もう一度新たに最初から登録をやり直してください。また、出願受理後の出願取り消しは、一切認めません。
- (4) 出願確認票に記載されている「出願受付番号」は受験番号ではありません。
- (5) 出願書類に不備等があるものは受理できないことがあります。不備等について、出願登録時に入力された電話番号やメールアドレスに連絡することがありますので、必ず連絡可能な連絡先を登録してください。

(6) 既納の入学検定料は次の事由以外は返還しません。

- 返還可能な事由
 - ・ 入学検定料を払い込んだが、出願しなかった場合
 - ・ 出願書類が不備等により受理されなかった場合
 - ・ 重複して入学検定料を払い込みした場合

(注) 返還方法等は、出願締切日から1か月以内に入試課にお問い合わせください。

6 受験票等の送付について

出願手続を完了した者には、「受験票」と「受験上の注意」を簡易書留で郵送します。第1次募集については7月21日(木)頃に、第2次募集については12月12日(月)頃に発送予定です。発送予定日より1週間を過ぎても未着の場合は、入試課までお問い合わせください。 Tel : 072 - 254 - 8319

7 受験上の配慮について

障がいがある等で、受験上の配慮を希望する者は、原則として出願までに、できるだけ早く入試課まで申し出てください。 Tel : 072 - 254 - 8319、E-mail : gr-nyu-ask3@omu.ac.jp

〔4〕出願資格審査

出願資格(9)、(10)、(11)による志願者は、出願前に次により出願資格審査を受けてください。出願資格審査を受けようとする者は、書類を提出する前に指導を希望する教員に申し出てください。

1 提出書類

- 出願資格(9) a による志願者
 - ・ 出願資格審査調書(様式1)
 - ・ 在学証明書
 - ・ 成績証明書
 - ・ 履修要項
- 出願資格(9) b、c、d による志願者
 - ・ 出願資格審査調書(様式1)
 - ・ 修了証明書又は修了見込証明書
 - ・ 成績証明書
 - ・ 出身大学等の授業内容がわかる資料
 - ・ 学修成果報告書(様式2)
- 出願資格(10)、(11)による志願者
 - ・ 出願資格審査調書(様式1)
 - ・ 卒業(修了)証明書
 - ・ 成績証明書
 - ・ 学修成果報告書(様式2)

※ 様式1及び様式2については、本学Webサイトからダウンロードしてください。

2 受付期間等

受付期間	送付先(問合せ先)
【第1次募集】 2022年6月7日(火)～6月9日(木) <u>必着</u>	〒599-8531 大阪府堺市中区学園町1番1号 大阪公立大学 入試課(中百舌鳥キャンパス) Tel : 072 - 254 - 8319
【第2次募集】 2022年11月8日(火)～11月10日(木) <u>必着</u>	(注) 封筒の表には「農学研究科出願資格審査書類在中」と朱書きし、簡易書留・受付期間内必着で郵送してください。

上記受付期間内の10時から17時の時間に限り、中百舌鳥キャンパスA3棟3階入試課に直接提出することができます。直接提出する場合でも、封筒に入れ、封をして提出してください。

3 出願資格審査の結果

審査の結果は、本人あて文書により通知します。

【注意事項】

本研究科から追加書類の提出を求められた者は、速やかにその指示に従ってください。

〔5〕試験日時及び場所

試験期日		試験科目	試験時間	試験場所
第1次募集	第2次募集			
2022年 8月23日(火)	2023年 1月5日(木)	専門試験科目	13時00分～15時00分	B11棟
8月24日(水)	1月6日(金)	口頭試問	10時開始	B11棟 C17棟

試験に関する詳細は、試験当日9時にB11棟受験者入口側掲示板(案内図参照)に掲示します。

(予備日)

第1次募集	2022年8月25日(木)	自然災害等の不測の事態により、上記日程での試験実施が困難となった際の予備日とします。
第2次募集	2023年1月7日(土)	

〔6〕入学者選考方法

学力試験(筆答試験及び口頭試問)、英語(TOEIC又はTOEFLの成績を利用)、出願書類などに基づいて、総合判定します。

1 筆答試験

専門試験科目——専攻別に次表のとおり行います。

【応用生物科学専攻】

専門試験科目	
必須科目	選択科目 [下記の10科目の中から1科目を選択]
基礎応用生物科学 (植物生理学[光合成、養水分の利用等]、遺伝学[遺伝子、遺伝地図等]、生化学[酵素、生体分子の代謝等]等に関する基礎的な知識を問う) 参考図書 ① テイツ/ザイガー植物生理学・発生学原著第6版、テイツ・ザイガーら著 ② Plant Physiology and Development Sixth edition, Taiz, Zeiger, Møller and Murphy 著 ③ 細胞生物学 クーパー著 ④ エッセンシャル遺伝学第3版、ハートル・ジョーンズ著 ⑤ Essential Genetics Fourth Edition, Hartl and Jones 著 ⑥ ホートン生化学第5版、モーランら著等	植物分子育種学 機能ゲノム科学 細胞分子生物学 代謝機能学 植物栄養学 植物病理学 遺伝育種学 食料安全科学 園芸生産学 栽培管理学

【生命機能化学専攻】

専 門 試 験 科 目	
必須科目	選択科目 [下記の 9 科目の中から 1 科目を選択]
基礎生命機能化学 (生化学、分子生物学、微生物学、有機化学、酵素化学、分析化学等に関する基礎的な知識を問う)	栄養化学 応用微生物学 生物資源化学 食品化学 生体高分子化学 天然物化学 発酵生理学 有機合成化学 生物物理化学

【緑地環境科学専攻】

専 門 試 験 科 目	
必須科目	選択科目 [下記の 9 科目の中から 1 科目を選択] () 内はキーワード
緑地環境科学基礎 (生態学、地域環境工学、農業環境工学、ランドスケープ科学などに関する基礎的な学力を問う)	生態気象学 (熱・微量気体の輸送、気象、気候改変と気候変動) 生物環境調節学 (植物の環境応答、生物と環境の相互影響、バイオマス利用) 土環境学 (地盤工学、緑化基盤整備、環境施設工学) 水環境学 (水循環、水質、流域・栽培水管理、水と土) 生産環境学 (計測工学、生物生産工学、生産環境管理学、生産環境システム学) 緑地計画学 (景観計画、緑地計画、公園計画・設計) 緑地保全学 (緑地保全、緑化、植生回復) 地域生態学 (地域環境マネジメント、地域生態との調和) 環境動物昆虫学 (昆虫の系統分類、昆虫の生理生態、動物生態、生物多様性保全)

2 英語の成績評価


TOEIC Listening & Reading 公開テスト又は TOEFL-iBT の成績に基づいて行います。

3 口頭試問

詳細は試験場において掲示します。

〔7〕合格者発表

1 合格者発表

発表日時	掲載場所
【第1次募集】 2022年9月5日(月)10時 【第2次募集】 2023年1月23日(月)10時	https://www.upc-osaka.ac.jp/new-univ/admissions/g/exam_info/pass.html 

合格者については、本人あてに通知します。また、合格者の受験番号を本学 Web サイトに掲載します。Web サイトの掲載期間は、合格者発表日の 10 時から合格者発表日を含む 7 日目の 17 時までです。

なお、電話等による可否の問い合わせには、一切応じません。

2 合格通知書及び入学手続書類

合格者には合格通知書とともに入学手続書類を送付（簡易書留郵便）します。

【注意事項】

出願資格（9）により本研究科に入学を希望する者のうち、「外国において、学校教育における15年の課程を修了した者」以外の者は、仮合格者とします。仮合格者は、3年次修了までの成績を記載した証明書を2023年3月2日（木）までに入試課へ郵送（簡易書留）又は持参してください。（郵送の場合は期日必着。大阪府立大学生命環境科学域在学者は不要。）

上記証明書による最終成績審査に合格した者を、正式合格者とします。それ以外の者は、不合格者です。正式合格者の発表は、2023年3月10日（金）10時に本学Webサイトに掲載するとともに、本人あてに通知します。

※『全選抜共通項目』（P.30～）も必ず確認してください。

社会人特別選抜学生募集要項

〔1〕募 集 人 員

専 攻 名	募 集 人 員
応用生物学専攻	若干名
生命機能化学専攻	若干名
緑地環境科学専攻	若干名

〔2〕出 願 資 格

各種の試験研究機関、教育機関及び民間企業等に原則として1年以上正規の職員・社員として勤務する研究者、技術者、教員であって、入学後も引き続きその身分を有し、所属する機関の長の承諾を受けた者で、次の各号のいずれかに該当する者。

- (1) 我が国の大学を卒業した者
- (2) 独立行政法人大学改革支援・学位授与機構から学士の学位を授与された者
- (3) 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者
- (4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者
- (5) 我が国において、外国の大学の課程^{(*)1}を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者
*1 その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。
- (6) 外国の大学その他の外国の学校^{(*)2}において、修業年限が3年以上である課程を修了すること^{(*)3}により、学士の学位に相当する学位を授与された者
*2 その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。
*3 当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって前号の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。
- (7) 専修学校の専門課程^{(*)4}で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者
*4 修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。
- (8) 文部科学大臣の指定した者（昭和28年2月7日文部省告示第5号）
- (9) 本研究科において、個別の出願資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、2023年3月31日までに22歳に達する者
- (10) 本研究科において、個別の出願資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者

【注意事項】

上記(9)、(10)による志願者は、事前に「〔4〕出願資格審査」による資格認定手続きが必要です。

〔3〕研 究 課 題

志願者の入学後の研究課題について出願協議を行いますので、出願申請に当たり、本研究科の専攻の内容等を参考に、研究課題について希望を決めてください。

〔4〕出願のための協議手続き及び出願資格審査

出願協議を行いますので、志願者は、下記 (a) ～ (f) の書類を提出してください。

なお、出願資格 (9)、(10) による志願者は、出願資格審査も併せて行いますので、下記 (g) ～ (i) の書類も提出してください。出願資格審査を受けようとする者は、書類を提出する前に指導を希望する教員に申し出てください。

1 提出書類

- (a) 出願協議申請書 (本研究科所定の様式)
- (b) 履歴書 (本研究科所定の様式)
- (c) 卒業 (修了) 証明書 (出願資格を証明する書類)
出願資格 (2) に該当する者は、学位授与証明書
- (d) 受講計画及び研究希望調書 (本研究科所定の様式)
- (e) 出願協議申請承諾書 (本研究科所定の様式)
- (f) 出願協議結果報告書 (本研究科所定の様式)
- (g) 出願資格審査調書 (様式 1) (出願資格 (9)、(10) による志願者のみ)
- (h) 学修成果報告書 (様式 2) (出願資格 (9)、(10) による志願者のみ)
- (i) 成績証明書 (出願資格 (9)、(10) による志願者のみ)

※ 本研究科所定の様式については、本学 Web サイトからダウンロードしてください。

2 受付期間等

受付期間	送付先 (問合せ先)
2022年10月4日(火)～10月6日(木) 必着 (注) 簡易書留・受付期間内必着で郵送してください。	〒599-8531 大阪府堺市中区学園町1番1号 大阪公立大学 入試課 (中百舌鳥キャンパス) Tel : 072-254-8319 (注) 封筒の表には「農学研究科出願協議手続書類在中」と朱書きしてください。

上記受付期間内の10時から17時の時間に限り、中百舌鳥キャンパス A3 棟3階入試課に直接提出することができます。**直接提出する場合でも、封筒に入れ、封をして提出してください。**

3 出願協議の結果及び出願資格審査の結果

出願協議及び出願資格審査の結果については、本人あて文書により通知します。

【注意事項】

- ・本研究科から追加書類の提出を求められた者は、速やかにその指示に従ってください。
- ・氏名が卒業証明書等の氏名と異なる場合は、そのことを証する書類(戸籍抄本等)を提出してください。

〔5〕出 願 手 続

出願手続はインターネット出願により行います。

※日本国外(海外)から出願する者は、出願方法を別途ご案内しますので、2022年11月11日(金)までに、志望研究科及び氏名を入試課 (gr-nyu-agriculture@omu.ac.jp) へメールで連絡してください。

1 出願期間

項目	期 間
インターネット出願登録期間	2022年11月25日(金)10時～12月1日(木)17時
出願に必要な書類提出期間	2022年11月29日(火)～12月1日(木)(12月1日消印有効) (注) 簡易書留で郵送してください。

(注) EMS等、海外から郵送の場合は、日本国内の郵便局等に到着した日を基準とします。

上記書類提出期間内の 10 時から 17 時の時間に限り、中百舌鳥キャンパスの A3 棟 3 階入試課に直接提出することができます。直接提出する場合でも、封筒に入れ、封をして提出してください。

2 出願方法

次の step 1～step 6 の手順で出願を行ってください。

●事前準備		
step 1	パソコン等の動作環境	・インターネットに接続されたパソコン・スマートフォン等から出願登録を行います。
	印刷環境	・郵送が必要な書類を A4 用紙で印刷します。
	メール設定	・出願登録時にお知らせメールを送信します。メール受信設定でドメイン指定を行っている場合は、メールが届かないことがあります。@sak-sak.net を受信可能なドメインとして設定してください。
	出願に必要な書類	・P.15「〔5〕出願手続 4 出願書類等」を参照の上、書類提出期間内に間に合うようあらかじめご用意ください。
	封筒	・以下の 2 種類の封筒をご用意ください。 ① 市販の角形 2 号封筒 (24cm×33.2cm) ……出願書類等郵送用 ② 市販の長形 3 号封筒 (12cm×23.5cm) に 404 円分の切手を貼付したもの ……受験票等送付用

●インターネット出願サイトにアクセス	
step 2	・本学 Web サイトにアクセスの上、出願登録期間中にインターネット出願サイトにアクセスしてください。 本学 Web サイト URL https://www.upc-osaka.ac.jp/new-univ/admissions/g/exam_info/inet-apply.html

●出願登録	
step 3	・インターネット出願サイトの「利用案内」「出願手順」「Q&A」を必ず確認の上、出願登録を行ってください。
	・出願登録完了後に登録内容の変更はできませんので、必ず最終確認画面で登録した内容を十分確認してください。

●入学検定料等の支払い				
step 4	・インターネット出願サイトの指示に従って、次の (1) ～ (4) のいずれかの方法で、入学検定料 (30,000 円) をお支払いください。(P.15「〔5〕出願手続 3 入学検定料等の支払方法」参照)			
	・入学検定料の他に、支払手数料 (990 円) が必要となります。			
	(1)	(2)	(3)	(4)
クレジットカード	コンビニエンスストア	ATM (ペイジー)	ネットバンキング	

step 5	●出願確認票及び宛名ラベルの印刷
	<ul style="list-style-type: none"> ・A4用紙に片面で印刷してください。 ・インターネット出願登録期間内に必ず印刷を完了してください。登録期間終了後は、出願確認票及び宛名ラベルの印刷が出来なくなります。

step 6	●必要書類の郵送、提出
	<ul style="list-style-type: none"> ・出願書類を簡易書留により郵送（消印有効）してください。 (P.15「〔5〕出願手続 4 出願書類等」参照) ・直接提出する場合は、書類提出期間、時間にご注意ください。 ・書類提出期間内に書類の提出がなければ、出願を受理しません。 (P.13「〔5〕出願手続 1 出願期間」参照)

3 入学検定料等の支払方法

出願登録の際に必要な料金は以下のとおりです。

- ・入学検定料 30,000 円
- ・支払手数料 990 円

支払方法は、次の4種類が利用可能です。詳しい支払方法については、出願登録をする際に、インターネット出願サイト内の「お支払い方法選択」で選択した支払方法の画面で確認してください。

支払方法	取扱機関等
(1) クレジットカード	VISA、MasterCard、JCB、AMERICAN EXPRESS、Diners Club (注) 支払方法は、一括払のみです。
(2) コンビニエンスストア	セブンイレブン、ローソン、ミニストップ、ファミリーマート、デイリーヤマザキ、ヤマザキデイリーストア、セイコーマート (注) 支払方法は、現金のみです。
(3) ATM (ペイジー)	金融機関で Pay-easy マークの付いている ATM で支払うことができます。
(4) ネットバンキング	主要メガバンクをはじめ、Pay-easy 対応の全国 1,000 行以上のネットバンキングをご利用いただけます。 ※ご利用には、ネットバンキングの利用契約が必要です。

4 出願書類等

志願者は出願登録を行い、入学検定料等の支払い後、次の書類を全てそろえて書類提出期間内に提出してください。

本学所定の様式は、本学 Web サイトからダウンロードしてください。

出願書類は、必ず下記『宛名ラベル』を貼り付けた市販の角形 2 号封筒 (24cm×33.2cm) に封入してください。

※P.13〔4〕出願資格審査を受けた者は、出願資格審査申請時と重複している書類を省略することができます。

出願書類等	作成方法等
1 出願確認票(大学提出用)	・インターネット出願登録を行い、入学検定料等の支払い後、インターネット出願サイトから A4 用紙に印刷してください。
2 入学願書	<ul style="list-style-type: none"> ・本研究科所定の様式を使用してください。 ・3ヶ月以内に撮影した写真 (4cm×3cm) を貼り付けてください。
3 受験票	・本研究科所定の様式を使用してください。

4	写真票	<ul style="list-style-type: none"> ・本研究科所定の様式を使用してください。 ・3ヶ月以内に撮影した写真(4cm×3cm)を貼り付けてください。
5	志望理由書	<ul style="list-style-type: none"> ・本研究科所定の様式を使用してください。
6	成績証明書	<ul style="list-style-type: none"> ・履修した科目の単位数、成績評価、成績評価基準を記入したもの。 ・大学に編入学した者は、編入学前に在籍していた教育機関の成績証明書も併せて提出してください。 ・高等専門学校出身者は本科・専攻科両方の成績証明書を提出してください。
7	TOEIC L&R 又は TOEFL-iBT いずれかのスコア証明書	<p>有効なテスト及び受験期間 2021年1月以降に受験した TOEIC Listening & Reading 公開テスト (IP テストは不可) 又は TOEFL-iBT の成績を有効とします。</p> <p>有効なスコア証明書</p> <ul style="list-style-type: none"> ・TOEIC Listening & Reading 公開テストの「TOEIC Listening & Reading OFFICIAL SCORE CERTIFICATE (公式認定証)」又は TOEFL-iBT の「Test Taker Score Report」のいずれかのスコア証明書の原本を提出してください。 提出されたスコア証明書は返却しません。 * TOEFL-iBT の「Test Taker Score Report」については、Test Date スコアのみを出願スコアとして利用します。(My Best™スコアは利用しません。) * TOEFL-iBT Special Home Edition 及び TOEFL-iBT Home Edition のスコア証明書は認めません。 ・スコア証明書の郵送による到着が提出に間に合わない場合は、インターネットで確認できるスコアをプリントアウトした紙面を<u>仮提出</u>することを認めます。ただし、到着したスコア証明書を<u>試験前日の午前中までに提出</u>してください。スコア証明書の提出がない場合は、英語の成績を0点とします。
8	受験票等送付用封筒	<ul style="list-style-type: none"> ・市販の長形3号封筒(12cm×23.5cm)に送付先の郵便番号、住所及び氏名を記入し、404円分の切手を貼り付けてください。 ※氏名には必ず「様」を付けてください。 <p>(注) 出願書類を入試課に直接提出する場合でも、受験票等送付用封筒が必要です。</p>
9	宛名ラベル	<ul style="list-style-type: none"> ・インターネット出願登録を行い、入学検定料等の支払い後、インターネット出願サイトからA4用紙に印刷の上、市販の角形2号封筒(24cm×33.2cm)に貼り付けてください。

【注意事項】

- (1) 上記各証明書については、コピーしたものでは出願できません。
- (2) 出願手続後は、記載事項の変更を認めません。
- (3) 氏名が成績証明書の氏名と異なる場合は、そのことを証する書類(戸籍抄本等)を提出してください。

5 出願についての注意

- (1) P.13「〔5〕出願手続 1出願期間」内に、出願登録、入学検定料等の支払い、出願書類の提出(郵送又は持参)の全ての手続を行う必要があります。出願登録と入学検定料等の支払いを行っただけでは出願手続は完了しませんので、ご注意ください。
- (2) 志願者情報の入力について
住所は、受験票等送付時点で郵便物の受領可能な住所を入力してください。合格者発表時点の住所が異なる場合は、入試課(Tel: 072-254-8319)まで問い合わせるか、郵便局に転居届を提出してください。
- (3) 出願登録完了後は、出願登録内容を変更することはできません。入学検定料支払い前に誤入力に気がついた場合は、入学検定料を支払わずに、もう一度新たに最初から登録をやり直してください。また、出願

受理後の出願取り消しは、一切認めません。

- (4) 出願確認票に記載されている「出願受付番号」は受験番号ではありません。
- (5) 出願書類に不備等があるものは受理できないことがあります。不備等について、出願登録時に入力された電話番号やメールアドレスに連絡することがありますので、必ず連絡可能な連絡先を登録してください。
- (6) 既納の入学検定料は次の事由以外は返還しません。

○ 返還可能な事由

- ・入学検定料を払い込んだが、出願しなかった場合
- ・出願書類が不備等により受理されなかった場合
- ・重複して入学検定料を払い込みした場合

(注) 返還方法等は、出願締切日から1か月以内に入試課にお問い合わせください。

6 受験票等の送付について

出願手を完了した者には、「受験票」と「受験上の注意」を簡易書留で郵送します。12月12日(月)頃に発送予定です。発送予定日より1週間を過ぎても未着の場合は、入試課までお問い合わせください。

Tel : 072 - 254 - 8319

7 受験上の配慮について

障がいがある等で、受験上の配慮を希望する者は、原則として出願までに、できるだけ早く入試課まで申し出てください。

Tel : 072 - 254 - 8319、E-mail : gr-nyu-ask3@omu.ac.jp

〔6〕試験日時及び場所

試験 期 日	試験 科 目	試験 時 間	試験 場 所
2023年 1月5日(木)	専門試験科目	13時00分～15時00分	B11棟
1月6日(金)	口頭試問	10時開始	B11棟 C17棟

試験に関する詳細は、試験当日9時にB11棟受験者入口側掲示板(案内図参照)に掲示します。

(予備日)

2023年1月7日(土)	自然災害等の不測の事態により、上記日程での試験実施が困難となった際の予備日とします。
--------------	--

〔7〕入学者選考方法

学力試験(筆答試験及び口頭試問)、英語(TOEIC又はTOEFLの成績を利用)、出願書類などに基づいて、総合判定します。

1 筆答試験

専門試験科目——専攻別に次表のとおり行います。

【応用生物科学専攻】

専 門 試 験 科 目	
必須科目	選択科目 [下記の 10 科目の中から 1 科目を選択]
<p>基礎応用生物科学 (植物生理学[光合成、養水分の利用等]、遺伝学[遺伝子、遺伝地図等]、生化学[酵素、生体分子の代謝等]等に関する基礎的な知識を問う)</p> <p>参考図書</p> <p>① テイツ/ザイガー植物生理学・発生学原著第 6 版、テイツ・ザイガーら著</p> <p>② Plant Physiology and Development Sixth edition, Taiz, Zeiger, Møller and Murphy 著</p> <p>③ 細胞生物学 クーパー著</p> <p>④ エッセンシャル遺伝学第 3 版、ハートル・ジョーンズ著</p> <p>⑤ Essential Genetics Fourth Edition, Hartl and Jones 著</p> <p>⑥ ホートン生化学第 5 版、モーランら著等</p>	<p>植物分子育種学</p> <p>機能ゲノム科学</p> <p>細胞分子生物学</p> <p>代謝機能学</p> <p>植物栄養学</p> <p>植物病理学</p> <p>遺伝育種学</p> <p>食料安全科学</p> <p>園芸生産学</p> <p>栽培管理学</p>

【生命機能化学専攻】

専 門 試 験 科 目	
必須科目	選択科目 [下記の 9 科目の中から 1 科目を選択]
<p>基礎生命機能化学 (生化学、分子生物学、微生物学、有機化学、酵素化学、分析化学等に関する基礎的な知識を問う)</p>	<p>栄養化学</p> <p>応用微生物学</p> <p>生物資源化学</p> <p>食品化学</p> <p>生体高分子化学</p> <p>天然物化学</p> <p>発酵生理学</p> <p>有機合成化学</p> <p>生物物理化学</p>

【緑地環境科学専攻】

専 門 試 験 科 目	
必須科目	選択科目 [下記の 9 科目の中から 1 科目を選択] () 内はキーワード
<p>緑地環境科学基礎 (生態学、地域環境工学、農業環境工学、ランドスケープ科学などに関する基礎的な学力を問う)</p>	<p>生態気象学 (熱・微量気体の輸送、気象、気候改変と気候変動)</p> <p>生物環境調節学 (植物の環境応答、生物と環境の相互影響、バイオマス利用)</p> <p>土壌環境学 (地盤工学、緑化基盤整備、環境施設工学)</p> <p>水環境学 (水循環、水質、流域・栽培水管理、水と土)</p> <p>生産環境学 (計測工学、生物生産工学、生産環境管理学、生産環境システム学)</p> <p>緑地計画学 (景観計画、緑地計画、公園計画・設計)</p> <p>緑地保全学 (緑地保全、緑化、植生回復)</p> <p>地域生態学 (地域環境マネジメント、地域生態との調和)</p> <p>環境動物昆虫学 (昆虫の系統分類、昆虫の生理生態、動物生態、生物多様性保全)</p>

2 英語の成績評価


TOEIC Listening & Reading 公開テスト又は TOEFL-iBT の成績に基づいて行います。

3 口頭試問

詳細は試験場において掲示します。

〔8〕合格者発表

1 合格者発表

発表日時	掲載場所
2023年1月23日(月)10時	https://www.upc-osaka.ac.jp/new-univ/admissions/g/exam_info/pass.html 

合格者については、本人あてに通知します。また、合格者の受験番号を本学 Web サイトに掲載します。Web サイトの掲載期間は、合格者発表日の10時から合格者発表日を含む7日目の17時までです。

なお、電話等による合否の問い合わせには、一切応じません。

2 合格通知書及び入学手続書類

合格者には合格通知書とともに入学手続書類を送付(簡易書留郵便)します。

※『全選抜共通項目』(P.30～)も必ず確認してください。

外国人留学生特別選抜学生募集要項

〔1〕募 集 人 員

専攻名	2022年度秋入学 募集人員	2023年度春入学 募集人員
応用生物科学専攻	若干名	若干名
生命機能化学専攻	若干名	若干名
緑地環境科学専攻	若干名	若干名

〔2〕出 願 資 格

【2022年度秋入学】

日本国籍を有しない者で「出入国管理及び難民認定法」に定める「留学」の在留資格を有する者又は入学時までに「留学」の在留資格を取得できる見込みの者、かつ次の各号のいずれかに該当する者。なお、我が国の大学等を卒業又は卒業見込みの者においては、外国人留学生特別選抜制度により入学又は編入学した者に限る。

- (1) 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者及び2022年9月30日までに修了見込みの者
- (2) 我が国の大学を卒業した者及び2022年9月30日までに卒業見込みの者
- (3) 独立行政法人大学改革支援・学位授与機構から学士の学位を授与された者及び2022年9月30日までに授与される見込みの者
- (4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者及び2022年9月30日までに修了見込みの者
- (5) 我が国において、外国の大学の課程^{(*)1}を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者及び2022年9月30日までに修了見込みの者

*1 その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。

- (6) 外国の大学その他の外国の学校^{(*)2}において、修業年限が3年以上である課程を修了すること^{(*)3}により、学士の学位に相当する学位を授与された者及び2022年9月30日までに授与される見込みの者

*2 その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。

*3 当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって前号の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。

- (7) 専修学校の専門課程^{(*)4}で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者及び2022年9月30日までに修了見込みの者

*4 修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。

- (8) 文部科学大臣の指定した者（昭和28年2月7日文部省告示第5号）

- (9) 次のいずれかに該当する者で、本研究科において、所定の単位を優れた成績をもって修得したものと認められた者（いわゆる飛び級）

- a. 我が国の大学に3年以上在学した者及び2022年9月30日までに大学に3年以上在学する見込みの者
- b. 外国において、学校教育における15年の課程を修了した者及び2022年9月30日までに修了する見込みの者
- c. 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における15年の課程を修了した者及び2022年9月30日までに修了見込みの者
- d. 我が国において、外国の大学の課程^{(*)5}を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置

付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者及び 2022 年 9 月 30 日までに修了見込みの者

*5 その修了者が当該外国の学校教育における 15 年の課程を修了したとされるものに限る。

- (10) 本研究科において、個別の出願資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、2022 年 9 月 30 日までに 22 歳に達する者
- (11) 本研究科において、個別の出願資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者

【2023 年度春入学】

日本国籍を有しない者で「出入国管理及び難民認定法」に定める「留学」の在留資格を有する者又は入学時までに「留学」の在留資格を取得できる見込みの者、かつ次の各号のいずれかに該当する者。なお、我が国の大学等を卒業又は卒業見込みの者においては、外国人留学生特別選抜制度により入学又は編入学した者に限る。

- (1) 外国において、学校教育における 16 年の課程を修了した者及び 2023 年 3 月 31 日までに修了見込みの者
- (2) 我が国の大学を卒業した者及び 2023 年 3 月 31 日までに卒業見込みの者
- (3) 独立行政法人大学改革支援・学位授与機構から学士の学位を授与された者及び 2023 年 3 月 31 日までに授与される見込みの者
- (4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における 16 年の課程を修了した者及び 2023 年 3 月 31 日までに修了見込みの者
- (5) 我が国において、外国の大学の課程^{(*)1}を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者及び 2023 年 3 月 31 日までに修了見込みの者

*1 その修了者が当該外国の学校教育における 16 年の課程を修了したとされるものに限る。

- (6) 外国の大学その他の外国の学校^{(*)2}において、修業年限が 3 年以上である課程を修了すること^{(*)3}により、学士の学位に相当する学位を授与された者及び 2023 年 3 月 31 日までに授与される見込みの者

*2 その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。

*3 当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって前号の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。

- (7) 専修学校の専門課程^{(*)4}で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者及び 2023 年 3 月 31 日までに修了見込みの者

*4 修業年限が 4 年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。

- (8) 文部科学大臣の指定した者（昭和 28 年 2 月 7 日文部省告示第 5 号）
- (9) 次のいずれかに該当する者で、本研究科において、所定の単位を優れた成績をもって修得したものと認められた者（いわゆる飛び級）
 - a. 我が国の大学に 3 年以上在学した者及び 2023 年 3 月 31 日までに大学に 3 年以上在学する見込みの者
 - b. 外国において、学校教育における 15 年の課程を修了した者及び 2023 年 3 月 31 日までに修了する見込みの者
 - c. 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における 15 年の課程を修了した者及び 2023 年 3 月 31 日までに修了見込みの者
 - d. 我が国において、外国の大学の課程^{(*)5}を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者及び 2023 年 3 月 31 日までに修了見込みの者

*5 その修了者が当該外国の学校教育における 15 年の課程を修了したとされるものに限る。

- (10) 本研究科において、個別の出願資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、2023 年 3 月 31 日までに 22 歳に達する者
- (11) 本研究科において、個別の出願資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者

【注意事項】

- (1) 2022 年度秋入学及び 2023 年度春入学ともに出願資格 (9)、(10)、(11) による志願者は、事前に「〔4〕出願資格審査」による資格認定手続きが必要です。
- (2) 「留学」の在留資格を有しない者又は取得しない者が出願を希望する場合は、インターネット出願登録期間開始の 2 週間前までに入試課へご連絡ください。

〔3〕出 願 手 続

出願手続はインターネット出願により行います。

出願にあたっては、事前に指導を希望する教員と相談することが望ましい。

※日本国外（海外）から出願する者は、出願方法を別途ご案内しますので、2022 年度秋入学の志願者は 2022 年 6 月 17 日（金）、2023 年度春入学の志願者は 2022 年 11 月 11 日（金）までに、志望研究科及び氏名を入試課（gr-nyu-agriculture@omu.ac.jp）へメールで連絡してください。

1 出願期間

	項 目	期 間
2022 年度秋入学	インターネット出願登録期間	2022 年 7 月 1 日（金）10 時 ～ 7 月 12 日（火）17 時
	出願に必要な書類提出期間	2022 年 7 月 8 日（金）～ 7 月 12 日（火）（7 月 12 日消印有効） （注）簡易書留で郵送してください。
2023 年度春入学	インターネット出願登録期間	2022 年 11 月 25 日（金）10 時 ～ 12 月 1 日（木）17 時
	出願に必要な書類提出期間	2022 年 11 月 29 日（火）～ 12 月 1 日（木）（12 月 1 日消印有効） （注）簡易書留で郵送してください。

（注）EMS 等、海外から郵送の場合は、日本国内の郵便局等に到着した日を基準とします。

上記書類提出期間内の月曜日から金曜日（土日を除く）の 10 時から 17 時の時間に限り、中百舌鳥キャンパスの A3 棟 3 階入試課に直接提出することができます。直接提出する場合でも、封筒に入れ、封をして提出してください。

2 出願方法

次の step 1～step 6 の手順で出願を行ってください。

●事前準備		
step 1	パソコン等の動作環境	・インターネットに接続されたパソコン・スマートフォン等から出願登録を行います。
	印刷環境	・郵送が必要な書類を A4 用紙で印刷します。
	メール設定	・出願登録時にお知らせメールを送信します。メール受信設定でドメイン指定を行っている場合は、メールが届かないことがあります。@sak-sak.net を受信可能なドメインとして設定してください。
	出願に必要な書類	・P.24「〔3〕出願手続 4 出願書類等」を参照の上、書類提出期間内に間に合うようあらかじめご用意ください。
	封筒	・以下の 2 種類の封筒をご用意ください。 ① 市販の角形 2 号封筒（24cm×33.2cm）……出願書類等郵送用 ② 市販の長形 3 号封筒（12cm×23.5cm）に 404 円分の切手を貼付したもの……受験票等送付用

step 2

●インターネット出願サイトにアクセス

- ・本学 Web サイトにアクセスの上、出願登録期間中にインターネット出願サイトにアクセスしてください。

本学 Web サイト URL
https://www.upc-osaka.ac.jp/new-univ/admissions/g/exam_info/inet-apply.html

step 3

●出願登録

- ・インターネット出願サイトの「利用案内」「出願手順」「Q&A」を必ず確認の上、出願登録を行ってください。
- ・出願登録完了後に登録内容の変更はできませんので、必ず最終確認画面で登録した内容を十分確認してください。

step 4

●入学検定料等の支払い

- ・インターネット出願サイトの指示に従って、次の (1) ～ (4) のいずれかの方法で、入学検定料 (30,000 円) をお支払いください。(P.23 「〔3〕 出願手続 3 入学検定料等の支払方法」参照)
- ・入学検定料の他に、支払手数料 (990 円) が必要となります。

(1)	(2)	(3)	(4)
クレジットカード	コンビニエンスストア	ATM (ペイジー)	ネットバンキング

step 5

●出願確認票及び宛名ラベルの印刷

- ・A4 用紙に片面で印刷してください。
- ・インターネット出願登録期間内に必ず印刷を完了してください。登録期間終了後は、出願確認票及び宛名ラベルの印刷が出来なくなります。

step 6

●必要書類の郵送、提出

- ・出願書類を簡易書留により郵送 (消印有効) してください。(P.24 「〔3〕 出願手続 4 出願書類等 参照」)
- ・直接提出する場合は、書類提出期間、時間にご注意ください。
- ・書類提出期間内に書類の提出がなければ、出願を受理しません。(P.22 「〔3〕 出願手続 1 出願期間 参照」)

3 入学検定料等の支払方法

出願登録の際に必要な料金は以下のとおりです。

- ・入学検定料 30,000 円
- ・支払手数料 990 円

支払方法は、次の 4 種類が利用可能です。詳しい支払方法については、出願登録をする際に、インターネット出願サイト内の「お支払い方法選択」で選択した支払方法の画面で確認してください。

支払方法	取扱機関等
(1) クレジットカード	VISA、MasterCard、JCB、AMERICAN EXPRESS、Diners Club (注) 支払方法は、一括払のみです。
(2) コンビニエンスストア	セブンイレブン、ローソン、ミニストップ、ファミリーマート、デイリーヤマザキ、ヤマザキデイリーストア、セイコーマート (注) 支払方法は、現金のみです。

(3) ATM (ペイジー)	金融機関で Pay-easy マークの付いている ATM で支払うことができます。
(4) ネットバンキング	主要メガバンクをはじめ、Pay-easy 対応の全国 1,000 行以上のネットバンキングをご利用いただけます。 ※ご利用には、ネットバンキングの利用契約が必要です。

4 出願書類等

志願者は出願登録を行い、入学検定料等の支払い後、次の書類を全てそろえて書類提出期間内に提出してください。

本学所定の様式は、本学 Web サイトからダウンロードしてください。

出願書類は、必ず下記『宛名ラベル』を貼り付けた市販の角形 2 号封筒 (24cm×33.2cm) に封入してください。

※P.26〔4〕出願資格審査を受けた者は、出願資格審査申請時と重複している書類を省略することができます。

出 願 書 類 等		作 成 方 法 等
1	出願確認票(大学提出用)	・インターネット出願登録を行い、入学検定料等の支払い後、インターネット出願サイトから A4 用紙に印刷してください。
2	入学願書	・本研究科所定の様式を使用してください。 ・3ヶ月以内に撮影した写真(4cm×3cm)を貼り付けてください。
3	受験票	・本研究科所定の様式を使用してください。
4	写真票	・本研究科所定の様式を使用してください。 ・3ヶ月以内に撮影した写真(4cm×3cm)を貼り付けてください。
5	卒業(修了)証明書 又は同見込証明書 (出願資格を証明する書類)	・出身大学の学長等が発行し、かつ、学位取得(見込み)が明記されているもの。
6	成績証明書	・出身大学の学長等が発行し、履修した科目の単位数、成績評価を記入したもの。 ・大学に編入学した者は、編入学前に在籍していた教育機関の成績証明書も併せて提出してください。
7	TOEIC L&R 又は TOEFL-iBT いずれかのスコア証明書	有効なテスト及び受験期間 【2022年度秋入学】 2020年8月以降に受験した TOEIC Listening & Reading 公開テスト(IPテストは不可)又は TOEFL-iBT の成績を有効とします。 【2023年度春入学】 2021年1月以降に受験した TOEIC Listening & Reading 公開テスト(IPテストは不可)又は TOEFL-iBT の成績を有効とします。 有効なスコア証明書 ・TOEIC Listening & Reading 公開テストの「TOEIC Listening & Reading OFFICIAL SCORE CERTIFICATE(公式認定証)」又は TOEFL-iBT の「Test Taker Score Report」のいずれかのスコア証明書の原本を提出してください。 提出されたスコア証明書は返却しません。 * TOEFL-iBT の「Test Taker Score Report」については、Test Date スコアのみを出願スコアとして利用します。(My Best™スコアは利用しません。) * TOEFL-iBT Special Home Edition 及び TOEFL-iBT Home Edition のスコア証明書は認めません。 ・スコア証明書の郵送による到着が提出に間に合わない場合は、インターネットで確認できるスコアをプリントアウトした紙面を <u>仮提出</u> することを認めます。ただし、到着したスコア証明書を <u>試験前日の午前中までに提出</u> してください。 スコア証明書の提出がない場合は、英語の成績を0点とします。

8	推薦書	・出身大学の指導教授等が作成したもの。
9	履歴書	・本研究科所定の和文又は英文のいずれかの様式を使用してください。
10	在留カードのコピー	・在留カードの両面をコピーしたもの。 ・海外在住者においては、パスポートのコピー（顔写真のあるページ）を提出してください。
11	受験票等送付用封筒	・市販の長形3号封筒（12cm×23.5cm）に送付先の郵便番号、住所及び氏名を記入し、404円分の切手を貼り付けてください。 ※氏名には必ず「様」を付けてください。 (注) 出願書類を入試課に直接提出する場合でも、受験票等送付用封筒が必要です。
12	宛名ラベル	・インターネット出願登録を行い、入学検定料等の支払い後、インターネット出願サイトからA4用紙に印刷の上、市販の角形2号封筒（24cm×33.2cm）に貼り付けてください。

【注意事項】

- (1) 上記各証明書については、コピーしたものでは出願できません。
- (2) 出願手続後は、記載事項の変更を認めません。
- (3) 氏名が卒業証明書、成績証明書等の氏名と異なる場合は、そのことを証する書類（戸籍抄本等）を提出してください。

5 出願についての注意

- (1) P.22「〔3〕出願手続 1 出願期間」内に、出願登録、入学検定料等の支払い、出願書類の提出（郵送又は持参）の全ての手続を行う必要があります。出願登録と入学検定料等の支払いを行っただけでは出願手続は完了しませんので、ご注意ください。
- (2) 志願者情報の入力について
住所は、受験票等送付時点で郵便物の受領可能な住所を入力してください。合格者発表時点の住所が異なる場合は、入試課（Tel：072-254-8319）まで問い合わせるか、郵便局に転居届を提出してください。
- (3) 出願登録完了後は、出願登録内容を変更することはできません。入学検定料支払い前に誤入力に気がついた場合は、入学検定料を支払わずに、もう一度新たに最初から登録をやり直してください。また、出願受理後の出願取り消しは、一切認めません。
- (4) 出願確認票に記載されている「出願受付番号」は受験番号ではありません。
- (5) 出願書類に不備等があるものは受理できないことがあります。不備等について、出願登録時に入力された電話番号やメールアドレスに連絡することがありますので、必ず連絡可能な連絡先を登録してください。
- (6) 既納の入学検定料は次の事由以外は返還しません。
 - 返還可能な事由
 - ・入学検定料を払い込んだが、出願しなかった場合
 - ・出願書類が不備等により受理されなかった場合
 - ・重複して入学検定料を払い込みした場合
 (注) 返還方法等は、出願締切日から1か月以内に入試課に問い合わせてください。

6 受験票等の送付について

出願手続を完了した者には、「受験票」と「受験上の注意」を簡易書留で郵送します。2022年度秋入学については7月21日（木）頃に、2023年度春入学については12月12日（月）頃に発送予定です。発送予定日より1週間を過ぎても未着の場合は、入試課まで問い合わせてください。 Tel：072-254-8319

7 受験上の配慮について

障がいがある等で、受験上の配慮を希望する者は、原則として出願までに、できるだけ早く入試課まで申し出

てください。 Tel : 072 - 254 - 8319、E-mail : gr-nyu-ask3@omu.ac.jp

〔4〕出願資格審査

2022年度秋入学及び2023年度春入学の出願資格(9)、(10)、(11)による志願者は、出願前に次により出願資格審査を受けてください。出願資格審査を受けようとする者は、書類を提出する前に指導を希望する教員に申し出てください。

1 提出書類

- 出願資格(9) a による志願者
 - ・ 出願資格審査調書(様式1)
 - ・ 在学証明書
 - ・ 成績証明書
 - ・ 履修要項
- 出願資格(9) b、c、d による志願者
 - ・ 出願資格審査調書(様式1)
 - ・ 修了証明書又は修了見込証明書
 - ・ 成績証明書
 - ・ 出身大学等の授業内容がわかる資料
 - ・ 学修成果報告書(様式2)
- 出願資格(10)、(11) による志願者
 - ・ 出願資格審査調書(様式1)
 - ・ 卒業(修了)証明書
 - ・ 成績証明書
 - ・ 学修成果報告書(様式2)

※ 様式1及び様式2については、本学Webサイトからダウンロードしてください。和文又は英文のいずれかの様式を使用してください。

2 受付期間等

受付期間	送付先(問合せ先)
【2022年度秋入学】 2022年6月7日(火)～6月9日(木) <u>必着</u>	〒599-8531 大阪府堺市中区学園町1番1号 大阪公立大学 入試課(中百舌鳥キャンパス) Tel : 072 - 254 - 8319 (注) 封筒の表には「農学研究科出願資格審査書類在中」と朱書きし、簡易書留・受付期間内必着で郵送してください。
【2023年度春入学】 2022年10月4日(火)～10月6日(木) <u>必着</u>	

上記受付期間内の10時から17時の時間に限り、中百舌鳥キャンパスA3棟3階入試課に直接提出することができます。**直接提出する場合でも、封筒に入れ、封をして提出してください。**

3 出願資格審査の結果

審査の結果は、本人あて文書により通知します。

【注意事項】

本研究科から追加書類の提出を求められた者は、速やかにその指示に従ってください。

〔5〕試験日時及び場所

試験 期 日		試験 科 目	試験 時 間	試験 場 所
2022 年度秋入学	2023 年度春入学			
2022 年 8 月 23 日 (火)	2023 年 1 月 5 日 (木)	専門試験科目	13 時 00 分～15 時 00 分	B11 棟
8 月 24 日 (水)	1 月 6 日 (金)	口頭試問	10 時開始	B11 棟 C17 棟

試験に関する詳細は、試験当日 9 時に B11 棟受験者入口側掲示板（案内図参照）に掲示します。

（予備日）

2022 年度秋入学	2022 年 8 月 25 日 (木)	自然災害等の不測の事態により、上記日程での試験実施が困難となった際の予備日とします。
2023 年度春入学	2023 年 1 月 7 日 (土)	

〔6〕入学者選考方法

学力試験（筆答試験及び口頭試問）、英語（TOEIC 又は TOEFL の成績を利用）、出願書類などに基づいて、総合判定します。

1 筆答試験

専門試験科目——専攻別に次表のとおり行います。

【応用生物科学専攻】

専 門 試 験 科 目	
必須科目	選択科目 [下記の 10 科目の中から 1 科目を選択]
基礎応用生物科学 （植物生理学[光合成、養水分の利用等]、遺伝学[遺伝子、 遺伝地図等]、生化学[酵素、生体分子の代謝等]等に関する 基礎的な知識を問う） 参考図書 ① テイツ/ザイガー植物生理学・発生学原著第 6 版、テイ ツ・ザイガーら著 ② Plant Physiology and Development Sixth edition, Taiz, Zeiger, Møller and Murphy 著 ③ 細胞生物学 クーパー著 ④ エッセンシャル遺伝学第 3 版、ハートル・ジョーンズ著 ⑤ Essential Genetics Fourth Edition, Hartl and Jones 著 ⑥ ホートン生化学第 5 版、モーランら著等	植物分子育種学 機能ゲノム科学 細胞分子生物学 代謝機能学 植物栄養学 植物病理学 遺伝育種学 食料安全科学 園芸生産学 栽培管理学

【生命機能化学専攻】

専 門 試 験 科 目	
必須科目	選択科目 [下記の9科目の中から1科目を選択]
基礎生命機能化学 (生化学、分子生物学、微生物学、有機化学、酵素化学、分析化学等に関する基礎的な知識を問う)	栄養化学 応用微生物学 生物資源化学 食品化学 生体高分子化学 天然物化学 発酵生理学 有機合成化学 生物物理化学

【緑地環境科学専攻】

専 門 試 験 科 目	
必須科目	選択科目 [下記の9科目の中から1科目を選択] () 内はキーワード
緑地環境科学全般 (人間や動植物と関わる環境問題など)	生態気象学 (熱・微量気体の輸送、気象、気候変化と気候変動) 生物環境調節学 (植物の環境応答、生物と環境の相互影響、バイオマス利用) 土環境学 (地盤工学、緑化基盤整備、環境施設工学) 水環境学 (水循環、水質、流域・栽培水管理、水と土) 生産環境学 (計測工学、生物生産工学、生産環境管理学、生産環境システム学) 緑地計画学 (景観計画、緑地計画、公園計画・設計) 緑地保全学 (緑地保全、緑化、植生回復) 地域生態学 (地域環境マネジメント、地域生態との調和) 環境動物昆虫学 (昆虫の系統分類、昆虫の生理生態、動物生態、生物多様性保全)

2 英語の成績評価


TOEIC Listening & Reading 公開テスト又は TOEFL-iBT の成績に基づいて行います。

3 口頭試問

詳細は試験場において掲示します。

〔7〕合格者発表

1 合格者発表

発表日時	掲載場所
【2022年度秋入学】 2022年9月5日(月)10時 【2023年度春入学】 2023年1月23日(月)10時	https://www.upc-osaka.ac.jp/new-univ/admissions/g/exam_info/pass.html 

合格者については、本人あてに通知します。また、合格者の受験番号を本学 Web サイトに掲載します。Web サイトの掲載期間は、合格者発表日の10時から合格者発表日を含む7日目の17時までです。

なお、電話等による合否の問い合わせには、一切応じません。

2 合格通知書及び入学手続書類

合格者には合格通知書とともに入学手続書類を送付（簡易書留郵便）します。

【注意事項】

出願資格（9）により本研究科に入学を希望する者のうち、「外国において、学校教育における15年の課程を修了した者」以外の者は、仮合格者とします。仮合格者は、3年次修了までの成績を記載した証明書を2023年3月2日（木）までに入試課へ郵送（簡易書留）又は持参してください。（郵送の場合は期日必着。大阪府立大学生命環境科学域在学者は不要。）

上記証明書による最終成績審査に合格した者を、正式合格者とします。それ以外の者は、不合格者です。正式合格者の発表は、2023年3月10日（金）10時に本学Webサイトに掲載するとともに、本人あてに通知します。

※『全選抜共通項目』（P.30～）も必ず確認してください。

全選抜共通項目

〔1〕入学手続

1 入学の時期

【2022年度秋入学】 2022年9月24日

※ただし、2022年9月24日から9月30日までの間に入学資格を得る者の入学日は、2022年10月1日になります。

【2023年度春入学】 2023年4月1日

2 入学手続

【2022年度秋入学】 《外国人留学生特別選抜》

2022年9月5日（月）～9月16日（金）必着

9月16日（金）を過ぎて書類が到着した場合は、9月14日（水）消印有効（※）

【2023年度春入学】 《一般選抜（第1次募集）》

2022年10月3日（月）～10月7日（金）必着

10月7日（金）を過ぎて書類が到着した場合は、10月5日（水）消印有効（※）

《一般選抜（第2次募集）・社会人特別選抜・外国人留学生特別選抜》

2023年3月1日（水）～3月15日（水）必着

3月15日（水）を過ぎて書類が到着した場合は、3月13日（月）消印有効（※）

郵送で期間内必着です。

（※）日本国内の発信局の消印で、簡易書留速達郵便に限る。EMS等、海外から郵送の場合は、日本国内の郵便局等に到着した日を基準として受理します。

上記受付期間内の月曜日から金曜日（土日を除く）の10時から17時の時間に限り、中百舌鳥キャンパス A3棟 3階入試課に直接提出することができます。

入学手続の詳細については、合格者に通知します。

入学手続を完了しなかった者は、入学を辞退したものとして取り扱います。

〔2〕学費（入学料・授業料）

現時点での予定は次のとおりですが、いずれも改定される場合があります。

1 入学料 「大阪府民及びその子」 282,000円 「その他の者」 382,000円

「大阪府民及びその子」は、次の対象者が所定の手続きを行い認定された場合に適用されます。

対象者：入学者本人又は入学者本人と同一戸籍にある父母のいずれかが、入学日の1年以上前（2022年秋入学者の場合は2021年9月24日以前、2023年春入学者の場合は2022年4月1日以前）から引き続き大阪府内に住民票がある者。日本国籍を有しない者も同一の要件です。

※2022年9月24日から9月30日までの間に入学資格を得る者は、2021年10月1日以前から引き続き大阪府内に住民票がある者。日本国籍を有しない者も同一の要件です。

- ・入学料は、入学手続日までに所定の振込用紙にて納付してください。
- ・入学料の納付のみでは入学手続は完了しません。納付後に入学手続を行ってください。
- ・入学手続完了後は、入学を辞退した場合でも入学料を返還しません。
- ・本学では入学料の納付時期の猶予は行いません。博士前期課程入学手続者で「大阪公立大学・大阪公立大学高専等の授業料等支援制度」に申請予定の場合でも、必ず入学料を納付した上で入学手続をしてください。入学後、本制度の申請者には、免除の割合に応じて入学料の還付を行います。

2 授業料 [年額] 535,800円

- ・授業料は年額の1/2を半期毎に、ご登録いただく口座からの引落により納付していただきます。
- ・口座引落日は前期：5月27日、後期：10月27日です。引落日が金融機関の休日等にあたる場合は、その翌営業日を引落日とします。
- ・授業料減免申請者や長期履修学生は、当該年度の授業料金額及び引落日が上記と異なることがあります。

〔3〕長期履修制度

(1) 趣旨

職業を有しているなどの事情により、標準修業年限（博士前期課程2年）での教育課程の履修が困難な学生を対象として、標準修業年限を超えて、計画的に履修し、教育課程を修了することにより、学位を取得できる制度です。

(2) 出願資格

次のいずれかに該当する者は、『長期履修願』を提出して出願することができます。

- 職業を有し、就業している者
- 育児、介護等の事情を有する者
- その他、相当の理由があると研究科長が認める者

(3) 修業年限

長期履修の期間は、博士前期課程の場合は、3年又は4年で認められた期間とします。

また、長期履修が認められた後、その理由が解消した場合には、『長期履修期間短縮願』により履修期間の短縮を申し出てください。

(4) 長期履修制度にかかる授業料（年額）

通常の授業料の年額に標準修業年限に相当する年数を乗じて得た額を、長期履修を認められた期間の年数で除した額になります。（在学中に授業料改定が行われた場合には、在学生にも新授業料が適用されます。）

また、長期履修期間の短縮が認められた場合は、本来授業料との差額を支払わなくてはなりません。

(5) 長期履修願の提出時期

入学願書の出願時に『長期履修願』を提出してください。

(6) 長期履修の許可

長期履修の許可及び長期履修期間の短縮の許可については、決定後連絡します。

(7) 長期履修の詳細については、必ず問い合わせをしてください。

提出書類のご請求及び問い合わせ先

大阪公立大学 教育推進課（中百舌鳥キャンパス） 教務グループ 農学研究科担当

Tel : 072 - 254 - 9401

（注意） 長期履修を出願する場合は、事前に指導を希望する担当教員と相談しておいてください。

〔4〕その他

1 個人情報保護の取扱いについて

(1) 出願時に提出された氏名、住所、その他の個人情報は、入学者選抜の実施、入学者の受入れ準備、統計資料等の作成、個人別成績の情報提供以外には利用しませんが、入学者の試験成績は、本学における教育目的や学生生活に関連して利用する場合があります。

(2) 本学の業務を行うために、個人情報の電算処理を外部に委託する場合には、個人情報の保護に関する法律及び大阪府個人情報保護条例の趣旨に則った保護管理の事項を明記の上、契約します。

2 個人別成績の情報提供について

個人別成績について、以下のとおり提供します。

(1) 提供期間

【2022年度秋入学】 《外国人留学生特別選抜》

2022年11月1日(火)10時から2022年11月30日(水)15時まで
【2023年度春入学】《一般選抜(第1次募集)》

2022年11月1日(火)10時から2022年11月30日(水)15時まで
《一般選抜(第2次募集)・社会人特別選抜・外国人留学生特別選抜》

2023年5月9日(火)10時から2023年6月9日(金)15時まで

(2) 提供対象者

受験者本人に限ります。

(3) 請求方法

下記 URL にアクセスし、画面の指示に従って必要事項を入力してください。

https://www.upc-osaka.ac.jp/new-univ/admissions/g/exam_info/score.html

ア 個人別成績の情報提供を希望する場合、出願時に必ず4桁の成績開示用暗証番号を登録してください。成績開示用暗証番号は、出願登録時にのみ登録できます。成績開示用暗証番号は出願確認票(本人控)に印刷されますが、取扱いに十分注意してください。

イ 成績開示用パスワードは、出願時に登録した成績開示用暗証番号に続いて受験番号を入力してください。

例えば、出願時に登録した成績開示用暗証番号が「1230」、受験番号が「987654」の場合は「1230987654」となります。

ウ 本人確認として生年月日の入力が必要です。

3 自然災害等により、入学試験等が予定通り実施できない場合、本学 Web サイトに『緊急のお知らせ』を掲載しますので、確認してください。

<https://www.upc-osaka.ac.jp/new-univ/admissions/g/news/>

4 入学願書に虚偽の記載をした場合、または入学試験において不正行為をしたことが判明した場合は、入学決定後であっても、許可を取り消すことがあります。

5 入学日が10月1日の者も、9月24日から開始している後期の授業を受講することができます。

6 本学では、「外国為替及び外国貿易法」に基づく、安全保障輸出管理に関する規程を定め、物品の輸出及び技術の提供の観点から厳格な審査を実施しています。規制事項に該当する場合は、希望する教育が受けられない場合や研究ができない場合がありますので、ご注意ください。

〔5〕経済支援制度

【<大阪府の支援>大阪公立大学等授業料等支援制度】

大阪府では、親の経済事情や家庭の個別事情によって、大阪の子どもたちが進学を諦めることなくチャレンジできるよう、大阪で子育てをしている世帯への支援として、国の制度に府の独自制度を加え、授業料等の無償化(減免)を実施します。詳しくは、下記 Web サイトをご確認ください。

<大阪府公式サイト 大阪公立大学・大阪公立大学高専等の授業料等支援制度について>

<https://www.pref.osaka.lg.jp/fukatsu/musyoi/index.html>

※なお、申請等の詳細については、確定次第改めて大阪公立大学の Web サイトにてご案内します。



〔6〕問合せ先

大阪公立大学 入試課(中百舌鳥キャンパス)
〒599-8531 大阪府堺市中区学園町1番1号
Tel: 072-254-8319

農学研究科教員一覧 (50音順)

＜応用生物科学専攻＞

(2022年4月1日現在)

氏名	職名	主たる教育研究内容
青木 考	教授	作物や寄生植物のゲノム解析、組織共構築における細胞間相互作用解析
稲田のりこ	教授	有用形質に関わる新規植物因子の細胞生物学的解析、細胞内温度に関する研究
太田大策*	教授	シトクロムP450、メタボロミクス、代謝ゲノム工学、システムズバイオロジー
小泉 望	教授	植物の遺伝子発現制御機構の解析、遺伝子工学の育種への応用
佐々木伸大	教授	植物色素の生合成系の解明とその応用、食料安全科学
高野 順平	教授	植物栄養の輸送メカニズムの解明と低栄養耐性作物の育種
東條元昭	教授	土壌伝染性植物病原菌の分類と生態解析および遺伝子資源評価
横井修司	教授	植物の相転移・記憶のメカニズムの解明と育種への応用
岩田雄二	准教授	植物におけるRNAを介した遺伝子発現制御機構の解明とその応用
大江真道	准教授	種々の水条件下における日本型水稻の生育反応性
岡澤敦司	准教授	寄生雑草の化学生物学的制御、植物有用特化代謝物の代謝工学
尾形善之	准教授	配列相同性解析に基づく遺伝子の機能と進化
塩崎修志	准教授	機能性成分高含有果実の生産技術開発 果樹野生資源の開発
望月知史	准教授	植物ウイルスの病原性と適応の分子メカニズムの解明
山口 夕	准教授	植物のストレス対応能力と食生産への影響
小川拓水	講師	植物-微生物間の分子相互作用、メタボロミクス
手塚孝弘	講師	植物育種、遠縁交雑の障害となる生殖隔離の解析と打破、DNA マーカーの開発
深田 尚	講師	細胞の力学応答における細胞骨格の役割
古川 一*	講師	園芸生産における小型ドローン利用技術の開発
松村 篤	講師	農耕地生態系における作物生産と土壌微生物機能との相互関係
和田光生	講師	養液栽培による野菜の計画的安定多収生産技術の開発、植物工場
津島綾子	助教	ゲノムデータを活用した植物病害診断、植物病原真菌の進化ゲノミクス
築瀬雅則	助教	作物の出穂開花性に関する生理遺伝学的研究

*印の教員は、2024年3月退職予定です。

<生命機能化学専攻>

(2022年4月1日現在)

氏名	職名	主たる教育研究内容
秋山康紀	教授	アーバスキュラー菌根菌 - 植物共生系における共生制御因子
乾 隆	教授	輸送蛋白質によるDDS、寄生虫の酵素化学、アレルゲン蛋白質の同定
片岡道彦	教授	微生物酵素のスクリーニングと有用物質生産への応用
川口剛司 ^{***}	教授	微生物機能の探索、解明、有効利用
阪本龍司	教授	微生物由来の植物細胞壁多糖分解酵素の機能解析、バイオマスの酵素分解
谷森紳治	教授	生理活性天然物の合成、ケミカルバイオロジー、ケミカルライブラリー
藤枝伸宇	教授	未踏生命反応の活用と創出
山地亮一	教授	食品成分(栄養素・非栄養素)感知シグナル機構の解明、食品成分の機能性の活用
渡邊義之	教授	食品素材を有効に利用するためのプロセス・エンジニアリング
石橋 宰	准教授	非コードRNA およびその関連蛋白質の構造と機能、骨代謝、生殖内分泌
上田光宏	准教授	未利用資源の酵素を用いた資源化、生物を用いた環境浄化
甲斐建次	准教授	微生物どうしの相互作用に係わる化学因子
岸田正夫	准教授	遺伝子覚醒化変異および細胞融合により育種された有用酵母の解析
炭谷順一	准教授	微生物由来糖質分解酵素および診断薬用酵素の機能改変、遺伝子発現制御
園田素啓	准教授	生物活性化合物の設計と合成、縮合ヘテロ多環式化合物の合成
谷 修治	准教授	麹菌および卵菌などの微生物の働きを操るための基礎および応用研究
原田直樹	准教授	内分泌システムと食品機能性成分による栄養代謝調節
中澤昌美	講師	ユーグレナの特異代謝系解析、形質転換系開発、バイオリファイナリーへの活用
北風智也	助教	機能性食品成分の代謝調節および機能性解析、マイオカインの探索
西村重徳	助教	糖質関連酵素の触媒機構解明のための速度論的、構造生物学的解析
日比野威 [*]	助教	ブタ骨格筋由来アデニル酸リン酸転移酵素の蛋白工学的研究
三浦夏子	助教	環境変化に応答した微生物代謝制御機構の解明と有用物質生産への応用

^{*}印の教員は、2023年3月退職予定です。

^{***}印の教員は、2024年3月退職予定です。

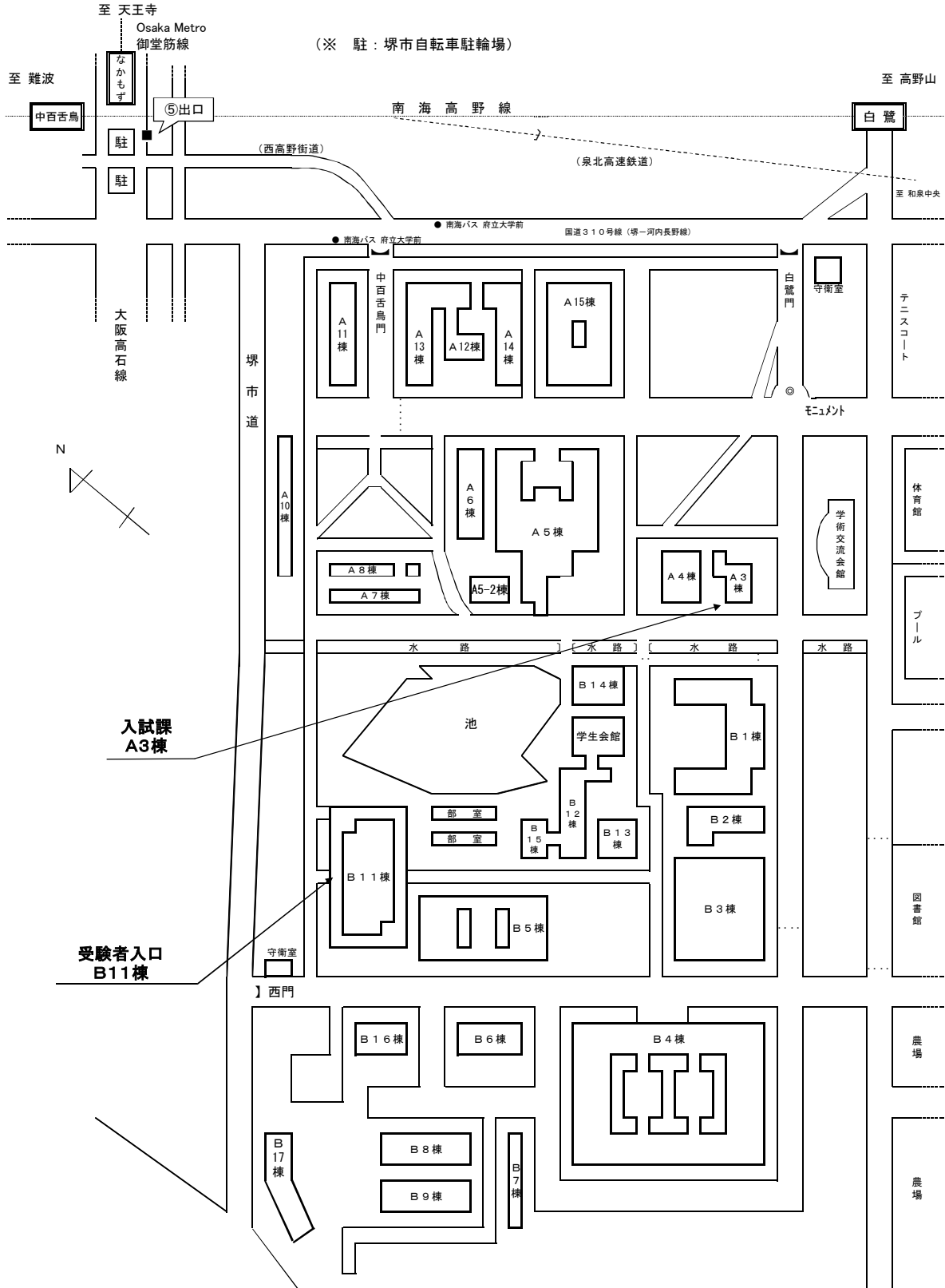
<緑地環境科学専攻>

(2022年4月1日現在)

氏名	職名	主たる教育研究内容
今西純一	教授	ランドスケープマネジメント、自然や歴史・文化を活かした地域づくり
加我宏之	教授	緑地計画、景観計画、ランドスケープデザイン、住民参加型の緑地管理
渋谷俊夫	教授	植物-環境の相互作用、植物の環境ストレス応答、園芸生産における環境調節
平井規央	教授	動物生態学、生物多様性、生物間相互作用、昆虫類の生活史
藤原宣夫	教授	緑化学、ミチゲーション、水辺再生、文化的景観、地球温暖化
堀野治彦	教授	水循環、農業・農村・緑地システムの多面的機能、持続的水環境の管理
山田宏之	教授	都市気候、微気象、温熱環境、都市緑化
青野靖之	准教授	都市気候、広域熱収支、衛星リモートセンシング、植物季節
上田昇平	准教授	環境動物昆虫学、進化生態学、保全生物学、生物間相互作用、外来種防除
上田萌子	准教授	植生景観、文化的景観、歴史的緑、里山保全
植山雅仁	准教授	微気象、陸域生態系、都市気候、リモートセンシング、ガス交換、温室効果気体
木全卓	准教授	地盤工学、材料施工、土質試験、数値解析
武田重昭	准教授	緑地計画、景観計画、居住空間整備、ニュータウン再生
谷川寅彦	准教授	灌漑、緑化、環境、土壌
中桐貴生	准教授	水資源環境保全、水循環、水文・水理学、流域水管理
中村彰宏	准教授	室内緑化、種子散布、埋土種子、森林管理、移入種
西浦芳史	准教授	環境親和型生物生産のシステム化、ロボット化、計測制御技術
平井宏昭*	准教授	先端的植物生産管理技術の開発
遠藤良輔	講師	生体画像計測による環境応答解析、バイオマス利活用型の植物生産
櫻井伸治	講師	水-土壌-植物間における物質挙動、水循環、水質管理、流域環境保全
大塚芳嵩	助教	環境健康学、都市緑地と公衆衛生、園芸療法、行動変容
工藤庸介	助教	施設景観、多面的機能、性能照査型設計法、基盤施設の維持管理
松尾薫	助教	緑地計画、景観計画、土地利用計画、都市環境、GIS

*印の教員は、2023年3月退職予定です。

【 案 内 図 】

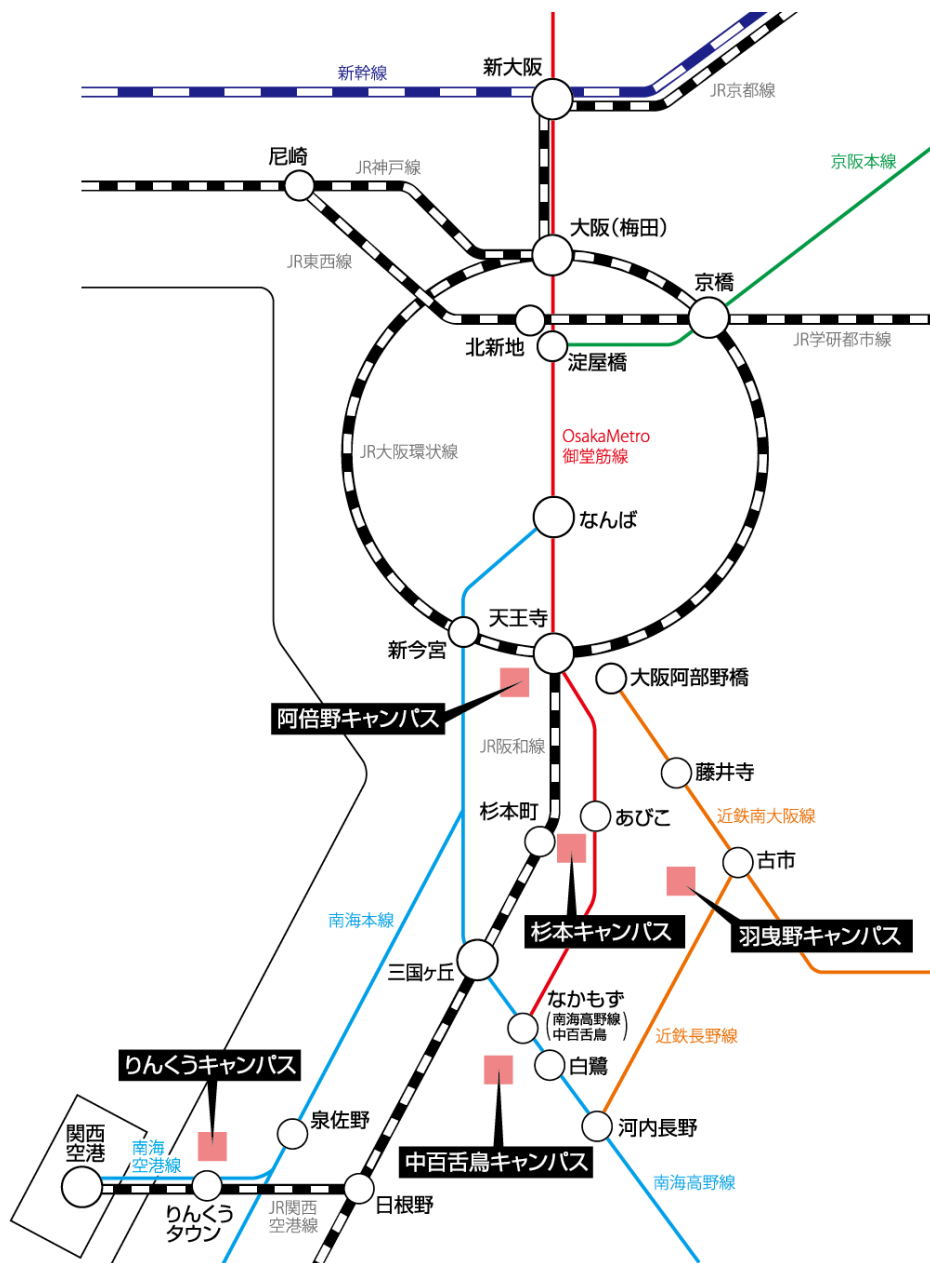


〔道 順〕

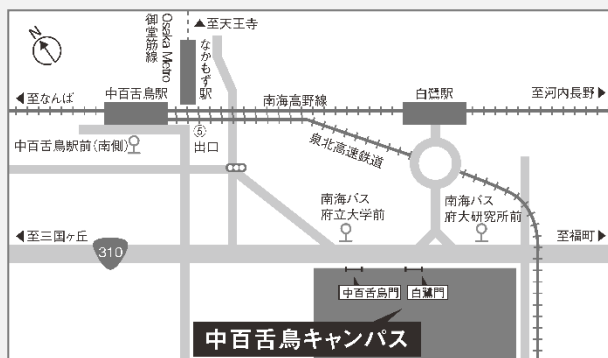
- ・ 南海高野線「白鷺駅」下車、南西へ約500m、徒歩約7分
- ・ 南海高野線「中百舌鳥駅」下車、南東へ約1,000m、徒歩約13分
- ・ Osaka Metro 御堂筋線「なかもず駅(5号出口)」から南東へ約1,000m、徒歩約13分
- ・ 南海高野線「中百舌鳥駅」・Osaka Metro 御堂筋線「なかもず駅」から南海バス(北野田駅前31、32、32-1系統)で約5分、「府立大学前」下車
- ・ 南海本線「堺駅」から南海バス(北野田駅前31、32、32-1系統)で約24分、JR阪和線・南海高野線「三国ヶ丘駅」から南海バス(北野田駅前31、32、32-1系統)で約14分、「府立大学前」下車

(注) 試験場への自動車、単車の乗り入れは、禁止します。

交通アクセス



■ 中百舌鳥キャンパス



- ・南海高野線「白鷺駅」下車、南西へ徒歩約7分
- ・南海高野線「中百舌鳥駅」下車、南東へ徒歩約13分
- ・Osaka Metro 御堂筋線「なかもず駅」下車、5号出口から南東へ徒歩約13分